

事業報告書

報告日：平成 28 年 7 月 4 日

主催：沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団

タイトル：男女共同参画週間パネル展

開催日：平成 28 年 6 月 23 日
～平成 28 年 6 月 29 日

場所：沖縄県男女共同参画センター「ているる」1 階展示室

参加対象：一般

定員 一 名

申込者数 一 名

参加者 一 名

趣旨

男女共同参画週間（6 月 23 日から 29 日まで）に合わせパネル展を実施。平成 28 年度における全国的なキャッチフレーズは、「**意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。**」

おきなわ女性財団では、男女共同参画社会がどのようなものであるかを伝え、現在の沖縄について考えるきっかけとなるべく、「沖縄のいま」として数値データで沖縄の現状を解説した。また、今年は婦人参政権行使 70 周年（沖縄では 71 周年）にあたることから、「沖縄のこれまで」とし、戦後、沖縄県内で輩出された女性議員について調査し、2016 年 6 月 22 日現在の調査結果をパネル上で展示した。（本調査は引き続き行って行く。）

概要

沖縄県男女共同参画センター「ているる」への来訪者に広くパネルを公開した。



ご覧頂いた方のコメント紹介

- 沖縄県の女性たちの活躍と努力の流れが見て、また、ているるの役割と使命が明確に解る素晴らしい展示です。期待しています。
- 普段意識していなかったが、展示として見ていると沖縄の現状や問題点を知ることができます。
- 県内の女性議員が思っていたより多くて驚きました。同じ女性として私もできることから頑張ろう！と思いました。
- 身近な男女共同参画、家庭の中からでもお互い役割分担して皆が生きやすい社会作りができるんだなと感じました。
- 変わっていかないといけない事、たくさんありますね。
- ひとりひとりがいつでも夢や希望を実現できる社会だといいな～。
どんな子どもにも明るい未来でありますように！